

変更となった予定を
ご確認ください

4月当初にお伝えしていた予定と変更になっているものがありますので、ご確認ください。

① 5年宿泊学習
新) 10月 5日～ 6日
※回復休業：10月 7日
旧) 5月18日～19日

② 6年修学旅行
新) 10月 8日～ 9日
旧) 8月27日～28日

③新たな登校日
(1) 秋季休業短縮による登校日
10月12日
(2) 教員研修中止による登校日
10月16日

④2年社会見学
新) 10月20日
旧) 7月 2日

見守り隊感謝の集い

例年、日頃からお世話になっている見守り隊の方を学校にお招きし、感謝の集いを行っていましたが、今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止とさせていただきます。

集会は実施しませんが、全校児童で感謝のメッセージを作成し、見守り隊の方にお渡しする予定です。

食と防犯に関する指導

千歳市の栄養教諭から食育の授業を行っていただく予定です。また、昼の放送となりますが、警察から防犯に関するお話をさせていただきます。

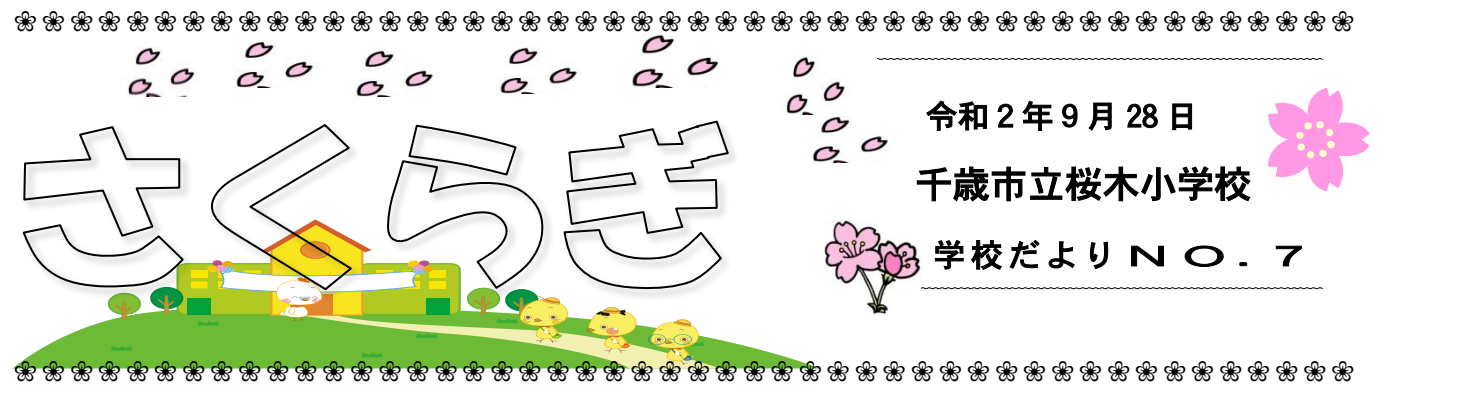
＜生活習慣について気になること＞

毎年4月に実施している身体測定の結果から気になることがあります。長期間の臨時休業の影響でしょうか。肥満傾向の児童が9.6%で、前年度から2.8ポイント増となっています。(男子:10.7%(4.4ポイント増) 好:8.4%(1.1ポイント増) 体力の低下などが気になります。子どもたちの生活習慣に目を向けることが大切だと感じます。

千歳市立桜木小学校
千歳市自由ヶ丘7丁目1-1
TEL: 0123 (22) 3301
URL: <https://chitose-edu.jp/sakuragi-e/>

10月の行事予定

日	曜	【月別目標】 『 返事 』 ・学校、教室をきれいにしよう。		△給食なしの学年 その他の学年は給食があります
		〈保健〉目を大切にしよう。 〈給食〉栄養について考えよう。		
		学 校 行 事	児童会関係	給食
1	木			○
2	金	【B日課6時間3～6年】 校外清掃(中休み)	選挙管理委員会⑥	○
3	土			
4	日			
5	月	【B日課6時間3～6年】 5年宿泊学習①		△5
6	火	外国語(低) 5年宿泊学習②		△5
7	水	【B日課】 大掃除(放課後5年以外) 5年回復休業		△5
8	木	6年修学旅行① 5年大掃除		△6
9	金	【5時間授業】 6年修学旅行② 前期終業式(朝放送) 前期児童会終了		△6
10	土	秋季休業		
11	日	秋季休業終了		
12	月	【B日課6時間4～6年】 後期始業式(朝放送)		○
13	火	給食費振替日		○
14	水	【C日課(4～6年)】 声かけ運動		○
15	木	【B日課 4時間授業】 給食なし 第1回新入児学級		×
16	金	休業日		○
17	土			
18	日			
19	月	【B日課6時間4～6年】	後期児童委員会① 選挙管理委員会①	○
20	火	2年社会見学(滝野)※弁当		△2
21	水	【C日課(4～6年)】 声かけ運動 ※SC来校日(9:00～12:00)		○
22	木	認証式(5校時) 2年社会見学予備日※弁当 食に関する指導3年(3・4校時)		△2
23	金	食に関する指導6年(3・4校時)		○
24	土	土曜授業③ B日課4時間授業		×
25	日			
26	月	【B日課6時間4～6年】		○
27	火	防犯教室(昼放送) 給食費振替日		○
28	水	【C日課(4～6年)】		○
29	木			○
30	金			○
31	土			



変わるべきものと変わらないもの

校長 近藤 弘隆

運動会(「ブロック運動会」)が、9月11日(金)に実施されました。今年度初めての大きな学校行事。本番までの練習や準備、当日の活動を通して、子どもたちの生き生きとした姿が見られ、やはり運動会のような学校行事は、子どもたちの大きな成長の場であることを改めて実感しました。保護者の皆様には、これまでとは違った開催・参観方法などで、大変ご不便をおかけしたと思いますが、運動会当日には多くの皆様に参観していただくことができたことに感謝申し上げます。

まだまだコロナ禍での学校生活は続きますが、4～5月の臨時休校時、子どもたちの学習機会の保障として話題となったのは、ICT 機器を使っ
てのオンライン授業でした。ただ学校での ICT 機器の整備活用については
コロナウイルス以前より「GIGA スクール構想」として進められてきて
いるものです。1人1台の端末環境は、令和の時代における学校の「スタン
ダード」という合言葉のもと、

- 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実の育成できる教育 ICT 環境を実現する。
- これまでの我が国の教育実践と最先端の ICT のベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力最大限に引き出す。

ことをねらいとして、国では予算化もされていますし、最近新聞で報道されていたように全道・そして千歳市でも整備が進められてきています。

今後1人1台端末が実現すれば、これまでのように子どもたちの興味関心意欲を高めるだけでなく、一斉授業の中でも一人一人の反応を素早く把握できたり、同じ教室中でも一人一人の理解度に応じた個別学習が可能になったり、遠隔でも双方向の意見交換ができたりなど、これまでとは違った「学びの深化」や「学びの転換」が図られていくことになるでしょう。ただ、これは「構想」の中にもあるように、これまでの教育実践の蓄積がもとになって初めて実現するものです。端末整備は目的ではなく、あくまで手段です。整備されて終わりではなく、これまで実践してきた授業でどう活用していくかが重要となります。

ICT を活用した1人1台端末の授業、運動会などの学校行事、子どもたちが実際に現場に行き体験する活動等…。子どもたちの確実な成長を図るために、学校の様々な教育活動の中で、変わるべきものと変わらないものとをしっかりと考え、今後も取組を進めていきたいと思ひますし、一番変わるべきものは教職員という意識で、桜木小全教職員がこれからも研修に励んでいきたいと思ひます。

